



恵方巻は、もう国民行事だね。
 (くらしHOW犬)

**節分(2月3日)直前、東西の主婦に聞きました
 節分の新習慣、首都圏の家庭でも定着？
 「今年、恵方巻を食べる」56.1%**

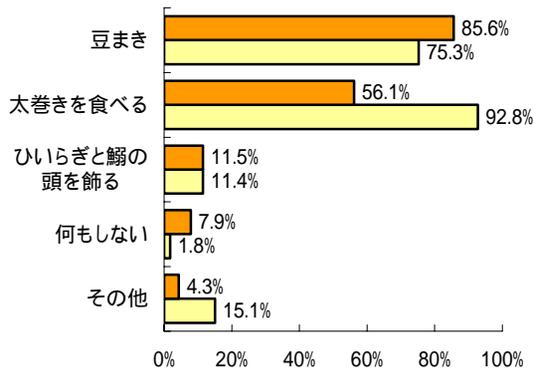
「節分に太巻きを食べる習慣」の認知をたずねたところ、首都圏で97.8%、大阪・兵庫で98.8%、合計では98.3%の主婦が、「知っている」と回答。
 この高い認知率から、恵方巻は、すでに「国民的行事食」の域に達しているといえることが言えます。

今年の節分に、太巻きを食べる予定の家庭は、大阪・兵庫では92.8%と、非常に高い割合に。首都圏でも、56.1%と過半数を超えて、定着の兆しが見えてきました。

節分の代表的な習慣である「豆まき」の実施予定率も高く、首都圏では85.6%の家庭が、大阪・兵庫では75.3%が行う予定。
 ただし、大阪・兵庫では、「太巻きを食べる」の方が高ポイントで、首都圏とは逆転した結果となっています。

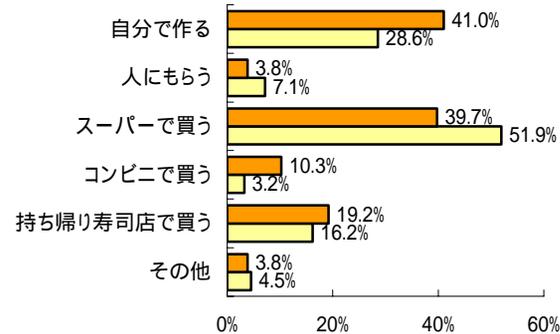
大阪・兵庫では「スーパーで買う」が51.9%と、過半数を占め第1位。手作りする人は、28.6%と比較的少数派です。
 一方、首都圏では「自分で作る」が41.0%と、大阪・兵庫に比べて高い傾向が見られました。

Q. 今年の節分に家庭で何をしますか？ (複数回答)

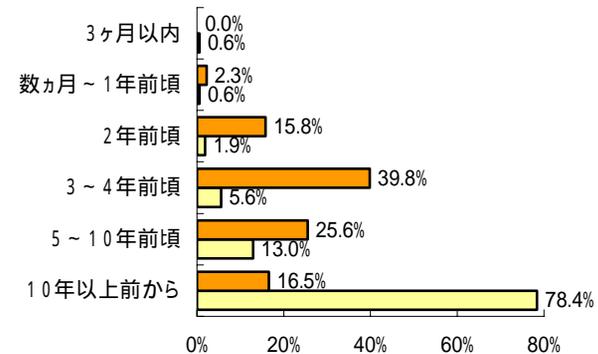


Q. 恵方巻はどこで手に入れる予定ですか？

・ (複数回答)



Q. いつ頃から恵方巻を知っていますか？



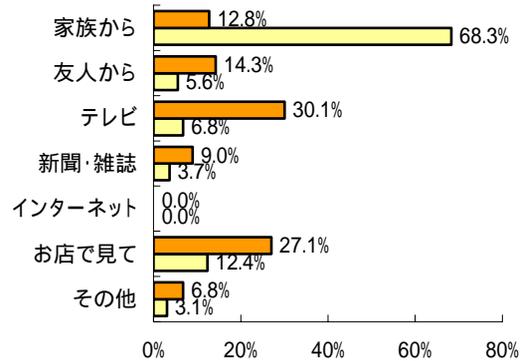
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



Q. 恵方巻を、どこからの情報で知りましたか？



恵方巻を知った時期・経路

大阪・兵庫は「10年以上前に」「家族から」
首都圏は「3～4年前に」「テレビが店頭で」

大阪・兵庫では、78.4%の主婦が「10年以上前から知っている」と回答。
「どこからの情報で知ったか？」という問いには、68.3%が「家族から聞いた」と答え、「家族で伝える食習慣」と意識されていることが分かります。

一方首都圏では、39.8%が「3～4年前ごろ」、15.8%が「2年前ごろ」と回答。過半数が、ここ数年以内に初めて知ったという結果に。

また、知ったのも「テレビで」が30.1%、「店で見て」が27.1%。マスメディアや、スーパーやコンビニなどのプロモーションで情報を得た「新習慣」が、行事の食習慣を変化されていることが、明らかになりました。

<調査概要>

調査方法 : リビング新聞の読者モニターを対象としたモバイルアンケート

調査期間 : 2007年1月30日～31日

有効回答数 : 305人

対象者属性 : 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、兵庫県に住む既婚女性

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430